

明星大学と多摩 (後期)	自立と体験2 (社会の課題と出会う)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	複数開講			
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		この授業では、自分たちがこれから生きていく社会の未来像を描くという課題に取り組みます。個々の学生が自らの専門性を意識しながら、学部学科を超えたメンバーと交流し学びます。社会の課題と自分自身を関連づけさせつつ、大学における学びの基礎となり、日常生活や社会でも求められる汎用的技能としての「論理的な思考力と論理的な表現力」を涵養します。				
	学部・学科指定		時間割とシラバス参照				
	多摩と生活		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	木	2	下記参照	120300
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		大学が立地する多摩地域について、自然環境、歴史、社会、文化、環境利用という幅広い観点から考えようとする科目である。多摩地域を身近なものとして認識し、興味をもつことにより、専門の学科科目に連携させる。 1. 多摩の自然や地理について説明できる。(課題発見と解決・幅広い知識、理解、表現) 2. 多摩の歴史について説明できる。(課題発見と解決・幅広い知識、理解、表現) 3. 多摩の社会や文化について説明できる。(課題発見と解決・幅広い知識、理解、表現)				
	学部・学科指定		秀村研二、小林一岳、篠山浩文、高橋珠州彦の4名で担当する。				
多摩を歩く		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
		2	木	1	高橋 珠州彦	120402	
教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		多摩を実際に歩くことにより、必要な基礎的且つ幅広い教養を現地で活かし、総合的な思考力と適格な判断力を養う。大学が所在する多摩を共通のフィールドとすることで、実践的かつ体験的に知識技能の修得を目指す。地形図読図や景観観察の専門的技術・技能を現場で応用し、教養を社会に役立てる姿勢を持つ。					
学部・学科指定							
多摩と自然		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
		2	火	5	高橋 珠州彦	120500	
教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		明星大学が位置する多摩について、自然の諸条件を基盤に考察していく。社会を支える幅広い教養として多摩地域を多角的に理解することは、グローバルな思考に基づく社会貢献の基礎として重要である。この目標に向け、多摩における自然条件や自然現象の理解にとどまらず、それらを基盤として産業や生活文化が成り立っていることを理解することを目標とする。					
学部・学科指定							
情報の活用とコミュニケーション (後期)	英語2A		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			1	複数開講			
	教育目標						
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		この科目は、明星大学の学位授与方針、「グローバルな思考に基づく社会貢献」及び「社会を支える幅広い教養」に関連している。具体的な教育目標は(1)多文化・多言語共生社会に求められる教養としての外国語や文化に関する広い知識を身につける、(2)専門基礎としての英語知識と技術を伸ばす、(3)バランスの取れた実践的英語能力の伸長を目指す、(4)「英語学習時間の確保」および「自学自習できる学習態度」の習慣作り、である。					
学部・学科指定		時間割とシラバス参照					

情報 の 活 用 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ヨ ン (後 期)	英語2B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			1		複数開講			
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
		The goal of this course is to develop basic English oral and aural communication skills in a wide variety of real world situations, emphasizing natural speech and vocabulary development. このコースでは、現実の様々な場面における英語での基本的なコミュニケーション能力の向上を目標とする。特に自然な会話と単語力の上達を目指す。 【Critical Thinking・ Decision-making・ Expressing ideas】 (Contributing to society based on a global perspective) In keeping with globalization, students should gain diverse perspectives to help them think creatively or make decisions. Such skills may help them to cope with society both locally and internationally. 【思考・判断・表現力】(グローバルな思考に基づく社会貢献) 国際化に対応する幅広い視野と多様性を受け入れる創造的思考力及び判断力を取得し、地域社会の発展に寄与しながら、国際社会の発展にも貢献する						
		学部・学科指定		時間割とシラバス参照				
	ドイツ語2A		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			1		複数開講			
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
		未修の言語を習得し、自分の考えを相手に伝える。独和辞典を繰り返し引く。文法を理解し、音声を聞いて繰り返し文章を声に出して読んでみる。練習問題を解くことで、文法への理解を深める。ドイツ語1B・2Bの教科書も参考にしながら、繰り返し教科書の内容を理解する。(知識・理解・表現) 多文化・多言語社会で生きていくための柔軟な姿勢と幅広い教養を身につける。(思考・判断)						
		学部・学科指定		時間割とシラバス参照				
	ドイツ語2B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			1		複数開講			
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスや明星LMSを確認して下さい。	教育目標						
		未修の言語を習得し、コミュニケーション能力を高める。独和辞典を繰り返し引く。文法を理解し、CDを聞いて繰り返し文章を声に出して読んでみる。練習問題を解くことで、文法への理解を深め、応用力を養う。ドイツ語2A教科書も参考にしながら、繰り返し練習問題や実践練習を行ない、表現力を高める。(知識・理解・表現) 多文化・多言語社会で生きていくための柔軟な姿勢と幅広い教養を身につける。(思考・判断)						
		学部・学科指定		時間割とシラバス参照				
	フランス語2A		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			1		複数開講			
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
1A履修済みの者を対象とします。1Aに引き続き、同じ教科書を用いて、基本的な発音、文法、語彙をおさえながら、フランス語でコミュニケーションする能力を身につけることを目標とします。1Aと合わせて一年間地道に努力すれば、実生活で必要とされる基本的なことがフランス語を使ってできるようになります。「すべてを完璧に」というよりも、「大まかに、大胆に、積極的に」という姿勢で取り組みましょう。(技術・技能)								
学部・学科指定		時間割とシラバス参照						
フランス語2B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード		
		1		複数開講				
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標							
	語学+フランス文化。初級フランス語の勉強に加えて、フランスの文化を視聴覚教材等を用いて、広く親しみやすく紹介します。1B履修済みの者を対象とし、1Bに引き続いて、基本的な発音、文法、語彙をおさえながら、フランス語でコミュニケーションする基礎的な能力を身につけることを目標とします。地道に努力すれば、実生活で必要とされる基本的なフランス語が身につきます。(技術・技能)							
	学部・学科指定		時間割とシラバス参照					

情報 の 活 用 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン (後 期)	中国語2A		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			1	複数開講			
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1. 中国語初級レベルのコミュニケーション能力を養い、文法事項を理解する。 2. 中国の文化や社会に対する理解を深める。 3. 外国語の学びを通して、日本語の特徴を述べることができる。 * 本学の「学位授与方針」である「国際化に対応する幅広い視野と多様性を受け入れる創造的的思考力及び判断力を習得して、地域社会の発展に寄与しながら、国際社会の発展にも貢献することができる」力を養うことを目指しています。 * 前期開講の中国語1Aと同じく、中国語コミュニケーション能力養成に重きを置きます。中国語2Bと一緒に履修することにより、年度末には、正確な発音と基本的な語彙を身につけ、簡単な中国語を話したりできるようになるでしょう。				
			時間割とシラバス参照				
	中国語2B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			1	複数開講			
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1. 中国語初級レベルのコミュニケーション能力を養い、文法事項を理解する。 2. 中国の文化や社会に対する理解を深める。 3. 外国語の学びを通して、日本語の特徴を述べることができる。 * 本学の「学位授与方針」である「国際化に対応する幅広い視野と多様性を受け入れる創造的的思考力及び判断力を習得して、地域社会の発展に寄与しながら、国際社会の発展にも貢献することができる」力を養うことを目指しています。 * 前期開講の中国語1Bと同じく、中国語初級文法の定着に重きを置きます。中国語2Aと一緒に履修することにより、年度末には、正確な発音と基本的な語彙を身につけ、簡単な中国語を読んだり話したりできるようになるでしょう。				
			学部・学科指定 時間割とシラバス参照				
	韓国語2A		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			1	複数開講			
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1.1A/1Bで習得した韓国語の基礎の上に初級すべてを習得します。(課題発見・解決) 2.聞く、話す、読む、書く、これら4技能の総合的学習を通して、コミュニケーション能力を養成し、幅広い教養を身につけます。(関心・意欲・態度) 3.実践的で体験的なことばの学びを通じて、国際化に対応する創造的的思考力及び判断力を習得します。(思考・判断)				
			学部・学科指定 時間割とシラバス参照				
	韓国語2B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			1	複数開講			
	教育目標						
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1.1A//1Bで習得した韓国語の基礎の上に初級すべてを習得します。(課題発見・解決) 2.聞く、話す、読む、書く、これら4技能の総合的学習を通して、コミュニケーション能力を養成し、幅広い教養を身につけます。(関心・意欲・態度) 3.実践的で体験的なことばの学びを通じて、国際化に対応する創造的的思考力及び判断力を習得します。(思考・判断)					
		学部・学科指定 時間割とシラバス参照					
スペイン語2A		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
		1	複数開講				
教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		スペイン語を通して、自分とは異なる存在に目を向けることにより、多様化する社会に対応するための態度・教養を身につける。そして多角的な視野を持って物事を判断できる人格を育み、それを日本語のみならず、外国語でも実践可能とするための言語能力の基盤を作ることを目標とする。					
		学部・学科指定 時間割とシラバス参照					

情報の活用とコミュニケーション（後期）	スペイン語2B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		1	複数開講			
	教育目標	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。				
		将来国際化に対応する幅広い視野と多様性を受け入れる創造的思考力及び判断力を修得して、地域社会の発展に寄与しながら、国際社会の発展にも貢献するために、まずは実生活で必要なスペイン語でのコミュニケーション能力向上を目指す。				
	学部・学科指定	時間割とシラバス参照				
科学的思考科目群（後期）	海外語学研修A	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	金	6	下記参照	128902
	教育目標	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。				
		この授業では海外渡航前に行う事前研修で、研修先の言語や文化についての知識をはじめ、留学生同士の交流に不可欠な世界情勢や、世界の中の日本についての理解を深める（知識・理解・表現）。また、研修先での語学授業や体験を通じて、異なる価値観に触れ、多様な考え方を受け入れる国際的な感覚を身につけ、より広い視野で物事を捉え判断できる力を養う（思考・判断）。事後研修の成果発表会により、他の参加者と情報を共有し意見を交換することで、海外研修の意義を再確認し、その体験をどのように次につなげるか考える（関心・意欲・態度）。				
		藤原（英語）、林（フランス語）、吉川（中国語）、金（韓国語）、鶴田（ドイツ語）				
科学的思考科目群（後期）	自然哲学	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	木	2	寺嶋 雅彦	129100
	教育目標	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。				
		・自然哲学について、自ら積極的に学び考える人となること（関心・意欲・態度） ・自然哲学を題材に、他者と文章を通じたコミュニケーションを行うことで、多様な価値観を受け入れ、修得した教養を表現する人となること（知識・理解・表現）				
	学部・学科指定					
科学的思考科目群（後期）	論理学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	火	2	佐々木 昭則	129301
	教育目標	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。				
		論文やレポート作成、ディスカッション、エントリーシート作成など、あらゆる場面で要求される論理的能力の向上を図る。自分の主張を根拠づける方法などを学習する。				
	学部・学科指定					
科学的思考科目群（後期）	論理学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	金	4	安藤 道夫	129302
	教育目標	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。				
		本講義では、以下の項目を目標とし、思考の基礎となる論理について学習する。 1. 論理式の定義を知り、論理式の組み立て方、その真理表の作成方法を理解できる。（知識・理解） 2. 論証を論理記号によって考えることができ、論証や推論が正しいかどうかの判断ができる。（思考・判断） 3. 論理学への関心をもとにして、自分の主張したい意見を展開し、また他人の意見を冷静に分析する態度を養う。（関心・意欲・態度）				
	学部・学科指定					

科学的思考科目群（後期）

生命と自然の倫理B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	火	3	佐々木 昭則	129500
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 生命と自然の倫理Bでは、生命と自然の倫理Aで扱わなかった問題を中心に取り上げる。 地域医療や終末期医療などより身近なテーマを学んでもらいたい。生命倫理を政策論的な視点から考察する姿勢を身に付けてもらうことになる。メディアなどでもしばしば扱われる問題について、予備知識を得てもらい、これらの問題を主体的に考える姿勢を養ってもらうのが目標である。				
学部・学科指定					
統計学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	金	4	塚田 真一	129700
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 統計学の根幹的な部分である推定・仮説検定を取り上げる。その考え方を習得し、実際のデータにどの手法を用いるべきか判断して処理できることや出てきた結果を自身で読み取れることを目標とする。				
学部・学科指定					
自然科学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	火	1	五十嵐 正敏	129901
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 現代の自然科学の進歩、功績や問題点を学習していきます。自然科学および自然科学と社会との関わりについて理解し、今後の自然科学のあり方を自ら考えられるようになることを目標とします。				
学部・学科指定					
自然科学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	火	1	清水 文直	129902
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 1. エネルギーについて説明できる。(思考・判断) 2. エネルギーの種類を理解している。(知識・理解・表現)				
学部・学科指定					
自然科学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	木	1	佐々木 秀明	129903
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 科学技術の発展に伴って環境汚染が生じていることを説明することができる。また、多様な化学物質による食品の汚染の現状とその対策を説明できる。(知識・理解・表現)				
学部・学科指定					

科学的思考科目群（後期）

数学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	月	1	天野 通大	130101
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	1. 線形代数学において基礎的かつ重要なベクトル、行列および行列式について、基本性質と具体的な計算法を学ぶ。2. 簡単な計算から応用問題までを、自力で確実に解けるようになることを目標とする。3. 自然科学の奥深さを理解する。				
	学部・学科指定				
数学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	月	2	天野 通大	130102
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	1. 線形代数学において基礎的かつ重要なベクトル、行列および行列式について、基本性質と具体的な計算法を学ぶ。2. 簡単な計算から応用問題までを、自力で確実に解けるようになることを目標とする。3. 自然科学の奥深さを理解する。				
	学部・学科指定				
数学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	水	2	未定	130103
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	ベクトル、行列、行列式に関する用語の概念や性質を理解する。また、ベクトル、行列、行列式に関する計算ができるようになることを目標にする。				
	学部・学科指定				
数学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	水	3	未定	130105
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	ベクトル、行列、行列式に関する用語の概念や性質を理解する。また、ベクトル、行列、行列式に関する計算ができるようになることを目標にする。				
	学部・学科指定				
数学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	水	4	未定	130106
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	ベクトル、行列、行列式に関する用語の概念や性質を理解する。また、ベクトル、行列、行列式に関する計算ができるようになることを目標にする。				
	学部・学科指定				

科学的思考科目群（後期）

物理学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	月	4	齋藤 政則	130301
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 物理学とは自然界の様々な現象を量的に捉え、法則等数学的に表現し物質の本質を理解しようとするものである。授業では、各種現象の解説の他に、多くの例題を提示・解答・解説する。これにより、「物理」は身近なものであることを感じてもらいたい。				
学部・学科指定					
物理学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	金	5	清水 文直	130302
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 1. 波の性質を理解できる。(思考・判断) 2. クーロンの法則やキルヒホッフの法則を理解できる。(知識・理解・表現) 3. 電流や磁気の性質を理解できる。(知識・理解・表現)				
学部・学科指定					
物理学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	火	5	清水 文直	130303
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 1. 波の性質を理解できる。(思考・判断) 2. クーロンの法則やキルヒホッフの法則を理解できる。(知識・理解・表現) 3. 電流や磁気の性質を理解できる。(知識・理解・表現)				
学部・学科指定					
化学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	金	4	五十嵐 正敏	130501
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 私たちの生活に関わる物質や現象についてどのような化学的な意味があるのかを正しく理解し、今後どのようにそれらを利用していくべきか自ら考えることができるようになることを教育目標とします。				
学部・学科指定					
化学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	土	2	中村 克己	130502
	教育目標 【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。 最新的话题について化学的に考える 実際に物を製造するプロセスを考える				
学部・学科指定					

科学的思考科目群（後期）	生物学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	月	1	齋藤 政則	131001	
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
		生物の大きな特徴の一つは、その種族の特徴を備えた新しい個体を作り出すことである。その特徴は情報として遺伝する。親から子へと伝わる遺伝情報の実体・仕組みを知り、自分とは何か、なぜ生まれてきたのかを考えていく。						
		学部・学科指定						
	生物学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	月	2	齋藤 政則	131002	
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
		生物の大きな特徴の一つは、その種族の特徴を備えた新しい個体を作り出すことである。その特徴は情報として遺伝する。親から子へと伝わる遺伝情報の実体・仕組みを知り、自分とは何か、なぜ生まれてきたのかを考えていく。						
		学部・学科指定						
	生物学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	金	1	佐々木 秀明	131003	
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
		生物が示す多くの現象は生命の設計図として知られる遺伝物質DNAに依存していることを説明することができる。また、生命現象は連続性を持っていることを説明できる。(知識・理解・表現)						
		学部・学科指定						
	都市と建築		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	木	5	西浦 定継	131100	
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
		都市の構成要素として、建築、公園緑地、都市交通施設、供給処理施設などがある。それらを統合して都市計画を策定するわけであるが、本講義では以下のことを教育目標として掲げる。 1. 建築を地域レベルで捉え、都市環境の中で建築物が機能するための方法論を理解する。(知識・理解) 2. 現代社会が抱える都市問題を理解し、歴史的文脈の中で建築と都市の在り方をとらえ、新たな思考による問題解決方法を考える。(思考・判断) 3. 都市に暮らす一市民として視点からまちづくりをとらえ、地域マネジメントの方策を理解する。(関心・意欲)						
		学部・学科指定						
科学技術論B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード		
		2	月	2	清水 文直	131301		
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標							
	1. 圧力センサ、温度センサについて理解できる。(知識・理解・表現) 2. 自動平衡計器や差動変圧器を応用したセンサについて理解できる。(知識・理解・表現)							
	学部・学科指定							

科学的 思考 科目 群 (後 期)	科学技術論B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	木	2	清水 文直	131302
	教育目標					
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	1. 圧力センサ、温度センサについて理解できる。(知識・理解・表現) 2. 自動平衡計器や差動変圧器を応用したセンサについて理解できる。(知識・理解・表現)				
	学部・学科指定					
現代 社会 課題 解決 科目 群 (後 期)	地理学で知る自然と環境	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	月	2	高橋 珠州彦	130800
	教育目標					
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	自然地理学の基礎知識を学び、自然環境と人間活動の関係を考察する。地球規模の視点からグローバルな思考に基づき、地域での暮らしや環境問題など社会貢献できる判断力を養う。地形の形成や気候と人々の生活などを関連付けることで、総合的な思考力と的確な判断力を身につける。				
	学部・学科指定					
現代 社会 課題 解決 科目 群 (後 期)	21世紀の世界を考える	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	月	2	下記参照	131700
	教育目標					
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	本授業は、以下の教育目標を達成するための授業である。 1. 世界に貢献する人として必要な基礎的且つ幅広い教養を身に付け、知性、感情、意志、及び心と体のバランスのとれた人格を育み、総合的な思考力と的確な判断力を土台として、自立し、世界の人々と共生できる人、自ら積極的に学び考える、自己教育能力を持つ人となる。 2. 多様な価値観を受け入れることができる自立した市民に相応しい幅広い教養を修め、社会的倫理に従って自己を律しながら、多様なコミュニケーションの方法を用いて、修得した教養を社会のために役立てられる。				
	上田耕造、浜野喬士、土野瑞穂、西村美香、鶴田淳子、藤原愛の6名で担当する。					
現代 社会 課題 解決 科目 群 (後 期)	現代社会の仕組みB	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	火	5	滝本 順子	131900
	教育目標					
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	この科目は1年次全学共通科目です。全学共通科目のディプロマ・ポリシーである「社会の営みを理解する」ため、社会学的なものの見方を身につけ、ダイナミックに変化している社会の現状について学びます。グローバル化、移民、難民、日本社会の外国人住民といった現代社会の問題について考察することで、変化している社会の中でどのように暮らしていくのかということを考える想像力を身につけることができますようになります。				
	学部・学科指定					
現代 社会 課題 解決 科目 群 (後 期)	社会科学論B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	木	3	土野 瑞穂	132100
	教育目標					
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	「社会科学論B」では、人間の様々な営みを社会とのかかわりから考えます。特に社会学の領域で発達してきたジェンダー(女ノ男らしさ)とセクシュアリティ(性自認や性的指向などの「からだと性」にまつわるもの)の議論に焦点を当て、私たちの多様な性のあり様を社会的な視点から考察します。 この授業では学位授与方針に従い、社会を支える幅広い教養を養うことを目指します。				
	学部・学科指定					

現代 社会 課題 解決 科目 群 (後 期)	外国事情A(アジア)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	木	2	金 庚 芬	132202	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1. 韓国の言語文化を取り上げ、それぞれを日本と比較し、考察する。(課題発見・解決) 2. 日韓のことばと文化における類似点と相違点を知り、理解することにより、幅広い教養を身につける。(知識・理解・表現) 3. 日本と韓国の言語文化の異同を考察することにより、国際化に対応する創造的思考力及び判断力を習得する。(思考・判断)					
	学部・学科指定							
	外国事情B(欧米)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	金	3	鶴田 涼子	132302	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		各国の祝祭や年中行事、またこれらと関連する伝統芸能は、時代や地域に対応するように少しずつ形を変えながら現在に至っている。これらが他国へと渡り、新たな意味を付与されることも少なくない。本授業ではドイツ、スイス、オーストリアを中心に、欧米諸国の祝祭や年中行事、伝統芸能の変遷と現在の在り方、現代的な意義について考察する。(思考・判断)加えて、欧米各国の諸文化のはじまりを考察し、欧米諸国の現在を多角的に検討する視点を養うことを目標とする。(知識・理解・表現)					
	学部・学科指定							
	現代政治B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	水	5	土野 瑞穂	132500	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		政治というと「国会」や「選挙」などを思い浮かべるかもしれませんが、政治の定義はそれだけではありません。この授業では、政治を「社会における諸集団のあいだの対立や利害関係(力関係)」と捉えます。そして様々なトピックをジェンダーの視点から分析することで、そのトピックをめぐってどのような政治が展開されているかをみていきます。 この授業では「明星大学の学位授与方針」に従い、社会を支える幅広い教養を養うことを目指します。					
	学部・学科指定							
	国際関係論B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	木	2	土野 瑞穂	132700	
	教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		国際関係論は、国際社会における国家や人々の集団・組織の相互関係を分析する学問です。その主な対象は、「戦争と平和」であり続けてきました。しかし「戦争」がなければ「平和」といえるのでしょうか？戦争下でない「先進国＝平和」とは限りません。なぜ平和でない状態が生まれるのでしょうか？平和を生み出すためには何が必要でしょうか？またこうした問いについて考えていきます。 この授業では「明星大学の学位授与方針」に従い、グローバルな思考に基づく社会貢献が可能となるような知識を養うことを目指します。						
学部・学科指定								
法学B(日本国憲法)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード		
		2	水	2	齋藤 和夫	133001		
教育目標								
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		憲法とは、国民の自由や権利を守るために、国家権力をしるべき法である。 憲法をめぐる問題を「市民」としてあるいは「主権者」として、自己の力で考えることができるように、明治憲法と日本国憲法の歴史と内容を理解しよう。 その過程で、さまざまな問題を「憲法」を基準として考える方法・やり方も学ぼう。						
学部・学科指定								

現代 社会 課題 解決 科目 群 (後 期)	法学B(日本国憲法)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	水	5	臼井 雅子	133002	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		法学2は、日本国憲法についての理解を深めることを目的とする全学共通科目であるが、この科目は教員免許状取得を希望する学生にとって絶対に必要とされる重要な科目となり、また公務員試験等を受ける学生にとっても必要とされる内容を有する。単に憲法の内容を学習するのみならず、国内の法体系における最高法規である憲法特有の性格を理解することを目的とする。					
	学部・学科指定							
	法学B(日本国憲法)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	土	2	齋藤 和夫	133003	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		憲法とは、国民の自由や権利を守るために、国家権力をしぼる法である。 憲法をめぐる問題を「市民」としてあるいは「主権者」として、自己の力で考えることができるように、明治憲法と日本国憲法の歴史と内容を理解しよう。 その過程で、さまざまな問題を「憲法」を基準として考える方法・やり方も学ぼう。					
	学部・学科指定		21P1					
	法学B(日本国憲法)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	土	3	齋藤 和夫	133004	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		憲法とは、国民の自由や権利を守るために、国家権力をしぼる法である。 憲法をめぐる問題を「市民」としてあるいは「主権者」として、自己の力で考えることができるように、明治憲法と日本国憲法の歴史と内容を理解しよう。 その過程で、さまざまな問題を「憲法」を基準として考える方法・やり方も学ぼう。					
	学部・学科指定		21P1					
	法学B(日本国憲法)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	月	1	小中 さつき	133005	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		日本国憲法の基本的内容を正確に理解することができる。大日本帝国憲法の特徴や日本国憲法の成立過程をきちんと知る。理解した知識を自分で説明できる(知識・理解・表現)。 最近の、憲法改正論議の内容や様々な憲法問題を学び、分析し、自分なりの意見を持つことをできるようにする(思考・判断)。					
	学部・学科指定							
法学B(日本国憲法)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード		
		2	月	2	小中 さつき	133006		
教育目標								
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		日本国憲法の基本的内容を正確に理解することができる。大日本帝国憲法の特徴や日本国憲法の成立過程をきちんと知る。理解した知識を自分で説明できる(知識・理解・表現)。 最近の、憲法改正論議の内容や様々な憲法問題を学び、分析し、自分なりの意見を持つことをできるようにする(思考・判断)。						
学部・学科指定								

現代 社会 課題 解決 科目 群 (後 期)	法学B(日本国憲法)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	水	3	齋藤 和夫	133007
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		憲法とは、国民の自由や権利を守るために、国家権力をしる法である。 憲法をめぐる問題を「市民」としてあるいは「主権者」として、自己の力で考えることができるように、明治憲法と日本国憲法の歴史と内容を理解しよう。 その過程で、さまざまな問題を「憲法」を基準として考える方法・やり方も学ぼう。				
	学部・学科指定						
	社会に生きる私たちの人権B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	木	4	武田 里子	133200
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		日本で暮らす外国人は270万人を超え、海外で暮らす日本人も150万人を超えようとしている。多くの国が移民受入国であると同時に、移民送出国でもある。日本も例外ではない。移民の存在は受入国の歴史と関連している。グローバル化時代の「私たちの社会」を構成する私たちとは誰か。国籍、市民権、民族といった概念はどのように変化しようとしているのか。この授業では移民/外国人労働者政策、「国籍唯一の原則」とトランスナショナルな生活空間を生きる複数国籍者の存在に焦点を当てながらグローバル時代の人権について考えて行く。				
	学部・学科指定						
	現代経済への視点B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	月	2	鈴木 時男	133401
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1. 基礎的な消費と生産の理論を理解することができる。(知識・理解) 2. インターネットビジネスやフェアトレードなどの特徴を経済学の観点から分析できる。(思考・判断) 3. このような分析を通じて、現代経済の特徴や問題点に関して自分の考えを述べることができる。(関心・意欲・態度)				
	学部・学科指定						
	現代経済への視点B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	金	3	鈴木 時男	133402	
教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1. 基礎的な消費と生産の理論を理解することができる。(知識・理解) 2. インターネットビジネスやフェアトレードなどの特徴を経済学の観点から分析できる。(思考・判断) 3. このような分析を通じて、現代経済の特徴や問題点に関して自分の考えを述べることができる。(関心・意欲・態度)					
学部・学科指定							
グローバル時代の経営B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
		2	金	4	名取 修一	133600	
教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		グローバル時代の経営Bでは、前期での企業経営活動の理解の上に立って、グローバル時代の経営の現状を考えます。今日、わが国では、新興国経済の発展と経済の国際化に伴い企業経営活動の内容が大きく変化してきています。本講義では、こうした中で具体的な企業経営活動に視点を当ててその現状や施策を学び、今後の課題を考察します。					
学部・学科指定							

現代 社会 課題 解決 科目 群 (後 期)	ジェンダーを考えるB	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
		2	木	5	武田 里子	133800	
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標					
		日本のジェンダーギャップ指数(2019年)は153カ国中121位と前年の110位からさらに順位を下げた。国際結婚の増加はグローバル化に伴う変化のひとつであるが、配偶者の8割は日本よりもジェンダーギャップの小さなアジア諸国の出身者である。この授業では、歴史的な人の移動の中でも女性たちの移動に注目し、グローバル化とジェンダーの課題を整理しながら日本社会の未来を展望する手掛かりをつかむことを目標とする。					
	学部・学科指定						
	ボランティア論	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
		2	金	1	枝見 太郎	133902	
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標					
		ボランティアや市民活動に対する本質的な理解を深め、政府や行政だけでなく市民が主体的に社会に関わることの重要性を学びます。公共とは行政から与えられるものではなく、自らの責任を果たす自立した市民が支えるものであることを理論や事例で示します。人が真に豊かに暮らすためには金銭的価値だけではなく、社会から必要とされる「生き方」が重要であると理解することを目指します。					
	学部・学科指定						
生涯学習論B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード		
	2	月	3	神山 敬章	134101		
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
	資格科目であるので真摯な受講態度や積極的に学習することを望む。						
学部・学科指定							
生涯学習論B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード		
	2	月	5	神山 敬章	134102		
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
	資格科目であるので真摯な受講態度や積極的に学習することを望む。						
学部・学科指定							
人文知 探求 科目 群 (後 期)	哲学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
		2	月	4	鑄物 美佳	135100	
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
	この授業では、これまで哲学に全く(あるいはほとんど)触れたことがない受講者を対象に、哲学とはどのような学問であるのかを紹介します。具体的には、近代西洋哲学史における主要テーマをいくつか取り上げ、それぞれの哲学者たちが既存の思考の枠組みと格闘した様子を詳解します。また、今の私たちが日本語で哲学をする意味についても考えます。そうすることで、自立した市民としての教養、思考力、判断力を養うことを目指します。						
学部・学科指定							

人文知探求科目群 (後期)	倫理学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	火	1	佐々木 昭則	135300	
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
		現代、生命倫理学や環境倫理学など倫理学に大きな関心が寄せられている。その歴史的背景を勉強することで、それらの話題に関する背景知識を習得してもらいたい。現代的問題意識とのつながりを実感してもらうため、適宜新聞記事などを紹介する。						
		学部・学科指定						
	宗教学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	金	4	林 伸一郎	135500	
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
		西洋思想の中で「悪」がどのような問題として考えられてきたのか、とりわけキリスト教的文脈の中で、創造者としての神との関係において、悪はどのように位置づけられ、理解されてきたのか、主要な哲学者の見解を参照しながら、確認する。(知識・理解・表現)悪についての認識を深めることで、人間を考え、現代社会を生きるための基本的知識を身につけることを本講義の目標とする。(思考・判断)(関心・意欲・態度)						
		学部・学科指定						
	イスラームの歴史と文化		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	金	2	上田 耕造	135600	
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標						
		本授業は、以下の教育目標を達成するための授業である。 1. 世界に貢献する人として必要な基礎的且つ幅広い教養を身に付け、知性、感情、意志、及び心と体のバランスのとれた人格を育み、総合的な思考力と的確な判断力を土台として、自立し、世界の人々と共生できる人、自ら積極的に学び考える、自己教育能力を持つ人となる。 2. 多様な価値観を受け入れることができる自立した市民に相応しい幅広い教養を修め、社会的倫理に従って自己を律しながら、多様なコミュニケーションの方法を用いて、修得した教養を社会のために役立てられる。						
		学部・学科指定						
考古学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード		
		2	水	1	林 徹	135800		
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標							
	太平洋地域の先史文化、特にポリネシア文化とイースター島の歴史を題材とし、文化の発達と衰退について学ぶことで、人類の特性、人類と環境の関係、また現代および未来の人間社会について考察することを目標とする。							
	学部・学科指定							
日本史B(近代)		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード		
		2	水	1	林 雄介	136001		
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標							
	1.前近代東アジアの国際秩序のあり方と近代日本の外交政策理念の関係性を理解できる。(知識・理解) 2.明治外交の政策立案過程と実現過程を史料に基づいて理解できる。(知識・理解) 3.上記をもとに、現代における日本と周辺諸国とのいわゆる「歴史認識問題」の淵源について自分なりの意見を持つことができる。(思考・判断)							
	学部・学科指定							

人文知探求科目群（後期）

日本史B(近代)	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	水	5	林 雄介	136002
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	1.前近代東アジアの国際秩序のあり方と近代日本の外交政策理念の関係性を理解できる。(知識・理解) 2.明治外交の政策立案過程と実現過程を史料に基づいて理解できる。(知識・理解) 3.上記をもとに、現代における日本と周辺諸国とのいわゆる「歴史認識問題」の淵源について自分なりの意見を持つことができる。(思考・判断)				
	学部・学科指定				
日本史B(近代)	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	金	1	鶴飼 政志	136003
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	明治初年におきた内乱をとりあげ、日本めざした統一国家形成とはなにか、それに抵抗した人々の思惑な何であったのかを考えていきます。明治という時代を単純な近代の始まりと理解することは、それ以降の日本が歩んだ歴史を漠然と、あるいは都合よく誤解することになります。1877年以降、日本は内乱を経験していませんが、その意味も理解できなくなります。具体的には戊辰戦争、不平士族の反乱(佐賀の乱、神風連の乱、秋月の乱、萩の乱、西南戦争)を具体的に概述し、明治政府が目指した統一国家形成の意思と、それを全面的に否定したわけでは				
	学部・学科指定				
東アジアの歴史と文化B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	木	4	王 瑞来	136200
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	東アジア社会では、民族と国家がそれぞれであるが、その共通性を追求すれば、漢字はその一つである。横文字の世界に対して、こうした遠く離れていない共通で相違の漢字文化は東アジアをつなぐ一つの絆になった。東洋史の一側面として、その漢字の今昔および各地域での様相を考察するのは、まさに近年以来大いに騒がれる東アジア共同体構築の基盤を迫っていくのであろう。				
	学部・学科指定				
西洋の歴史と文化B(近現代)	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	金	5	上田 耕造	136400
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	本授業は、以下の教育目標を達成するための授業である。 1. 世界に貢献する人として必要な基礎的且つ幅広い教養を身に付け、知性、感情、意志、及び心と体のバランスのとれた人格を育み、総合的な思考力と的確な判断力を土台として、自立し、世界の人々と共生できる人、自ら積極的に学び考える、自己教育能力を持つ人となる。 2. 多様な価値観を受け入れることができる自立した市民に相応しい幅広い教養を修め、社会的倫理に従って自己を律しながら、多様なコミュニケーションの方法を用いて、修得した教養を社会のために役立てられる。				
	学部・学科指定				
教育学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	月	2	大岡 ヨト	136700
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	学校教育と生涯学習、カリキュラムの原理、教育の理念・思想・歴史などについて、理解することを目標とする。これらの基礎を理解した上で、教育の今後の諸課題について多様な観点から考察を深める。				
	学部・学科指定				

人文知探求科目群（後期）

民俗学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	火	5	田中 藤司	136900
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	今年度は、課題提示型の遠隔（非対面）授業です。毎回の課題に関連する授業書類（Word）がLMSコースコンテンツに掲載されます。動画配信はありません。 指定教科書の入手、Wordでのレポート作成、電子メールでの提出が必須です。LMS掲載の授業書類を参照し、教科書の予習にもとづいてレポートを作成し、添削コメント返却で復習します。 学術的価値をもつ論文作成スキルを身につけます。				
	学部・学科指定				
文化人類学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	水	5	田中 藤司	137101
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	課題提示型の遠隔（非対面）授業です。毎回の課題に関連する授業書類（Word）がLMSコースコンテンツに掲載されます。動画配信はありません。 指定教科書購入、ワープロソフトWord、電子メールが必須です。LMS掲載の授業書類を参照し、教科書の予習にもとづいてレポートを作成し、添削コメント返却で復習します。 この授業では、文化の多様性を研究する文化人類学の知見を活用して、世界を展望する視座を獲得することを目標とします。人類学を使って、自分の分析視点でオリジナルなレポートを作成します。				
	学部・学科指定				
文化人類学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	火	3	田中 藤司	137102
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	課題提示型の遠隔（非対面）授業です。毎回の課題に関連する授業書類（Word）がLMSコースコンテンツに掲載されます。動画配信はありません。 指定教科書購入、ワープロソフトWord、電子メールが必須です。LMS掲載の授業書類を参照し、教科書の予習にもとづいてレポートを作成し、添削コメント返却で復習します。 この授業では、文化の多様性を研究する文化人類学の知見を活用して、世界を展望する視座を獲得することを目標とします。人類学を使って、自分の分析視点でオリジナルなレポートを作成します。				
	学部・学科指定				
図像学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	金	5	西村 美香	137400
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	西洋絵画、西洋美術を鑑賞するときに見て良いかわからないことはないか？うまく描けているとか、写真のようだとか、質感がすごいとか。実はそれ以外にも描かれている事物によって様々な物語がその中には隠されているのである。その隠された事物、図像を知ることによって美術に対する教養をつけることがこの授業の目標である。（知識・理解）				
	学部・学科指定				
美学B	単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
	2	金	3	西村 美香	137600
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。	教育目標				
	19世紀末に始まったモダン・アートの動き、そこから現在の現代アートまでを、作品を紹介しながらモダン・アートにおける美学とは何かを探る。それにより芸術に関する教養の幅をひろげる。（知識・理解）				
	学部・学科指定				

人文知探求科目群（後期）	舞台芸術を読み解く		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	木	4	丸山 達也	137800
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1. 演劇作品に触れて文化や社会についての知識を身につける。(社会を支える幅広い教養) 2. 戯曲の分析を通じて物事を多面的に捉えることができる。(グローバルな思考に基づく社会貢献) 3. 場面や登場人物の分析を通じて、自分の考えや意見を言語化することができる。(自己確立による社会貢献)				
	学部・学科指定						
	日本の芸能B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	水	4	井上 愛	138000
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1. 民俗芸能の背景を学ぶことで、様々な地域の舞踊・音楽・美術・工芸といった文化に対する知識を深められる(知識・理解)。 2. 各地の民俗芸能・宗教行事への考察をおこなう(思考・判断)。 3. 民俗芸能を通じて、外国からの影響を考えることで現代の日本文化についての理解を進め、発信できるようになる(関心・意欲・態度)。				
	学部・学科指定						
	言語学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	木	2	藤原 愛	138200
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		言語学という視点を通して、普段、我々が当たり前のように使っている「ことば」についての理解を深める。また、各テーマに毎に研究例を通じて、「ことば」の本質、ひいては「人間」の本質に迫るべく、客観的な視点と科学的分析で「ことば」に取り組む学者たちの熱い思いを理解する(知識・理解・表現)。学んだ知識をもとに、身の回りの「ことば」を分析的に見る力を養う(問題発見・解決)。「ことば」に興味を持ち、世界の「ことば」に目を向け、偏見や差別意識を抜きに「ことば」と向き合う(関心・意欲・態度)。				
	学部・学科指定						
	世界のことばと文化を知る		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
		2	水	5	下記参照	138300	
教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		「日本を含む世界の歴史や文化を学んでその差異の理由を理解し、多様な文化を寛容に受け入れる姿勢を養うとともに、幅広い教養的知見を生かして問題を把握し、適切に判断する能力を身に付けさせる」というのが、全学共通教育の学修目標の一つです。この授業は、この学修目標達成の一環であり、国際化に対応する幅広い視野と多様性を受け入れる、創造的思考力及び判断力を修得することを目標としています。具体的には、世界のことば(韓国語、中国語、ドイツ語、スペイン語、フランス語)とそれぞれの文化について学び、上記の目標を達成していきます。					
学部・学科指定		吉川榮一、金 庚芬、中野隆基、鶴田涼子、鋳物美佳の5名で担当する					
日本の文学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
		2	金	1	疋田 雅昭	138700	
教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		最も好事家的な学問であると思われがちな文学を単なる教養ではなく、社会批評の学問として再認識する。「詩」や「物語」という概念を拡張し、社会の様々な物語の存在に気づくことが出来、かつそれらに批評的な視点を持つ方法を有する。 日本文学1 は 基本的な物語の読み方を講義する 日本文学2 は 物語読解を社会分析に応用する方法を講義する					
学部・学科指定							

心 と 体 の 健 康 （ 後 期 ）	心理学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	火	3	梶原 直樹	140001	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		心理学は、あいまいでとらえどころがないように感じられる「こころ」の問題を、科学的に解明しようとするものである。この授業では、そこで明らかにされたことを、 ・正確に理解し、説明できる(知識, 理解), ・日常的・現実的な問題に応用できる(思考, 判断), よくなることを目標とする。					
	学部・学科指定							
	心理学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	火	4	梶原 直樹	140002	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		心理学は、あいまいでとらえどころがないように感じられる「こころ」の問題を、科学的に解明しようとするものである。この授業では、そこで明らかにされたことを、 ・正確に理解し、説明できる(知識, 理解), ・日常的・現実的な問題に応用できる(思考, 判断), よくなることを目標とする。					
	学部・学科指定							
	心理学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	火	5	梶原 直樹	140003	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		心理学は、あいまいでとらえどころがないように感じられる「こころ」の問題を、科学的に解明しようとするものである。この授業では、そこで明らかにされたことを、 ・正確に理解し、説明できる(知識, 理解), ・日常的・現実的な問題に応用できる(思考, 判断), よくなることを目標とする。					
	学部・学科指定							
	心理学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	水	5	伊藤 教子	140004	
	教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1. 科学的な視点で、心理学の考え方、発達、社会、環境、パーソナリティについての基本的な知識を習得し、他者を理解する力を身につける(知識・理解) 2. 他者を理解する力を身につけることを通して、他者の視点、多様な視点から物事を考える力をつける (思考・判断) 3. 授業で取り上げるテーマと自分の専攻分野との関連を考え、心理学的視点や知識を活かす方法を考える(課題発見・解決)						
学部・学科指定								
心理学B		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード		
		2	土	1	伊藤 教子	140005		
教育目標								
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		1. 科学的な視点で、心理学の考え方、発達、社会、環境、パーソナリティについての基本的な知識を習得し、他者を理解する力を身につける(知識・理解) 2. 他者を理解する力を身につけることを通して、他者の視点、多様な視点から物事を考える力をつける (思考・判断) 3. 授業で取り上げるテーマと自分の専攻分野との関連を考え、心理学的視点や知識を活かす方法を考える(課題発見・解決)						
学部・学科指定								

心 と 体 の 健 康 （ 後 期 ）	健康・スポーツ科学論		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	木	1	渡邊 裕宣	139413
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		本講は、現在の運動実施の有無に関わらず、健康かつ活力に溢れた生活を生涯を通して送るうえで必要不可欠なヒトの生理学的知見や健康に関する知見を習得・理解し、自身のみならず周囲の人々の健康に寄与できることを目的とする。				
	学部・学科指定		21S/T/A1/J5				
	健康・スポーツ科学論		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	木	2	渡邊 裕宣	139414
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		本講は、現在の運動実施の有無に関わらず、健康かつ活力に溢れた生活を生涯を通して送るうえで必要不可欠なヒトの生理学的知見や健康に関する知見を習得・理解し、自身のみならず周囲の人々の健康に寄与できることを目的とする。				
	学部・学科指定		21S/T/A1/J5				
	健康・スポーツ科学論		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	水	1	佐藤 洋	139423
	教育目標						
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		現代社会に生きるわれわれにとって、「健康」と「スポーツ」は、ともに大きな関心事として存在している。この講義では、「健康」と「スポーツ」を「科学」とはどのようなことか総合的に探求する。講義における学びを通して、「健康」や「スポーツ」に関するわれわれの常識を改めて捉え直すことを試みる。そして、人間が心身ともに健康に生きるとはどのようなことか考えていく(知識・理解・表現)。				
	学部・学科指定		21H/F				
	健康・スポーツ科学論		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード
			2	水	2	佐藤 洋	139424
	教育目標						
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		現代社会に生きるわれわれにとって、「健康」と「スポーツ」は、ともに大きな関心事として存在している。この講義では、「健康」と「スポーツ」を「科学」とはどのようなことか総合的に探求する。講義における学びを通して、「健康」や「スポーツ」に関するわれわれの常識を改めて捉え直すことを試みる。そして、人間が心身ともに健康に生きるとはどのようなことか考えていく(知識・理解・表現)。					
学部・学科指定		21H/F					
健康・スポーツ科学論		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
		2	火	1	茂泉 圭治	139433	
教育目標							
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		①健康な日常を過ごす上で重要不可欠な運動のあり方、健康と運動についての基礎的な知識が身に付く(知識・理解) ②今まで、慣れ親しんだ「スポーツ」の側面から、スポーツや運動の目的、スポーツと健康との関わり、生涯スポーツについて理解を深めることができる(知識・理解) ③オリンピック、パラリンピックを通じてスポーツにおける様々な問題や障がい者スポーツについて関心に目を向けることができる(思考・判断)					
学部・学科指定		21E1/B1					

心 と 体 の 健 康 （ 後 期 ）	健康・スポーツ科学論		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	火	2	茂泉 圭治	139434	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		①健康な日常を過ごす上で重要不可欠な運動のあり方、健康と運動についての基礎的な知識が身に付く(知識・理解) ②今まで、慣れ親しんだ「スポーツ」の側面から、スポーツや運動の目的、スポーツと健康との関わり、生涯スポーツについて理解を深めることができる(知識・理解) ③オリンピック、パラリンピックを通じてスポーツにおける様々な問題や障がい者スポーツについて関心に目を向けることができる(思考・判断)					
	学部・学科指定		21E1/B1					
	健康・スポーツ科学論		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	月	1	田中 愛	139443	
	教育目標							
	【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		(1)生涯スポーツ、スポーツ科学、健康科学に関する基礎知識を身につける。(知識・理解) (2)健康やスポーツに関する偏った情報に流されず、それらを批判的に捉えることができる。(関心・意欲・態度) (3)講義やグループでのディスカッションを通して、自らの身体観やスポーツ観を振り返り、自分とは異なる視点からの意見に触れ、視野を広くもつことができる。(思考・判断)					
	学部・学科指定		21P1/Z1					
	健康・スポーツ科学論		単位	曜日	時限	教員名	時間割コード	
			2	月	2	田中 愛	139444	
教育目標								
【対面・非対面】等の授業実施形態については、「勉天」上のシラバスを確認して下さい。		(1)生涯スポーツ、スポーツ科学、健康科学に関する基礎知識を身につける。(知識・理解) (2)健康やスポーツに関する偏った情報に流されず、それらを批判的に捉えることができる。(関心・意欲・態度) (3)講義やグループでのディスカッションを通して、自らの身体観やスポーツ観を振り返り、自分とは異なる視点からの意見に触れ、視野を広くもつことができる。(思考・判断)						
学部・学科指定		21P1/Z1						